

中京もえぎ幼稚園のあゆみ 1

京都市立中京もえぎ幼稚園は、中京区の公立幼稚園 6 園が統合によって生まれた幼稚園です。統合前のそれぞれの幼稚園には、長い歴史があります。

1. 日彰幼稚園は、明治 23 年小学校に幼児保育科として幼児教育が始まりました。その後、明治 26 年に日彰幼稚園として開園しましたが、園児数の減少により平成 2 年に休園となり園児たちは近くの生祥幼稚園に通園することになりました。その後平成 5 年 3 月に閉園しましたが、103 年という歴史がありました。
2. 竹間幼稚園は、明治 18 年小学校に幼児保育科として開園したもの、その後廃園となり、新たに昭和 30 年に開園しました。平成 8 年 3 月閉園した幼稚園の歴史は 40 年でした。
3. 柳池幼稚園は、明治 8 年「幼稚遊戯場」という名前の日本初の幼児施設が開かれましたが、その後一旦閉鎖され、明治 26 年に新たに幼稚園として生まれ変わりました。平成 8 年 3 月までの歴史は 103 年でした。
4. 明倫幼稚園は昭和 12 年に開園し、平成 8 年 3 月に閉園し、59 年の歴史ある幼稚園でした。
5. 生祥幼稚園は明治 22 年に開園し、107 年の長き歴史をもち平成 8 年 3 月に閉園しました。
6. 城巽幼稚園も明治 24 年開園平成 8 年 3 月閉園の 106 年の長い歴史ある幼稚園でした。

平成 8 年 3 月にそれぞれの幼稚園は、閉園後同年 4 月に、生祥幼稚園と城巽幼稚園の 2 つの幼稚園に仮統合されました。その後平成 12 年 3 月に 2 つの幼稚園は閉園し、新たに平成 12 年 4 月に子育て支援総合センターこどもみらい館と合築の「中京もえぎ幼稚園」が開園し、4 月 5 日に開園式を挙行しました。